

小平奈緒さんへの「信州ゆめ・きぼう大使」の委嘱について

スポーツ課

1 「信州ゆめ・きぼう大使」について

(1) 目的

その活動により、県民に大きな夢と明るい希望を与えた人物を知事が大使として委嘱し、大使が今後も自らの分野における果敢な挑戦や活躍を続けることにより、目標に向かって挑戦することや夢を持つことの大切さについて、県民意識の醸成を図る。

(2) 役割

大使が「自らの分野で果敢に挑戦することや活躍すること」そのものが大使としての役割であり、その取組や姿勢を通じ、今後も県民に対して夢や希望を与えてくれることを期待するもの。

(3) 任期

委嘱の日から2年間とし、更新については、双方協議の上、決定する。

2 小平奈緒さんへの委嘱について

- ・ 平昌オリンピックにおいて、日本女子スピードスケート史上初となる金メダルを獲得。その立ち居振る舞いや発言に多くの人々が共感した。また、単身でオランダ留学するなど、そこに至るまでの学び続ける姿勢やチャレンジし続ける姿は、人々の心を大きく動かした。
- ・ 2019年の台風災害の際は、積極的にボランティア活動を実施。「応援されるばかりではなく、応援できる人でありたい」と、長野県への強い感謝の思いを伝えている。
- ・ 現在は、相澤病院ブランドアンバサダーとして各地で講演活動を行うとともに、信州大学特任教授として、キャリア形成や健康科学に関連する授業に従事。そこでは、競技人生をたどりながら、「人と人のつながりの大切さ」などを伝える活動を精力的に行っている。

⇒ 1の基本的な考え方を踏まえ、これまでの実績や現在の取組に鑑み、活動そのものが県民を勇気づけてくれることを期待し、委嘱することとした。

※ 信州ゆめ・きぼう大使の委嘱は、宇宙飛行士の油井亀美也さんに続いて2人目。

3 今後について

県イベントでの講演や、メッセージの発信などを依頼予定。

【参考：委嘱式】

- (1) 日 時 令和5年7月29日（土）13時30分から13時45分まで
- (2) 場 所 御代田町B&G海洋センター体育館
- (3) その他 SWANプロジェクト夏季合宿オリンピック教育に併せて実施

